

大分デバイステクノロジー（株）に対し、 「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施 -大分県の製造業では初の DBJ BCM 格付の取得-

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、大分デバイステクノロジー株式会社（本社：大分県大分市、代表取締役社長：安部征吾、以下「大分デバイステクノロジー」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

大分デバイステクノロジーは、家電等に用いられる汎用ロジック IC 等の後工程処理を手掛ける半導体製造会社であり、高度な品質管理を通じ、安定的な半導体後工程処理体制を構築しております。また、近年は半導体試作事業にも力を入れており、業容の拡大を図っております。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 定期的な防災訓練の実施、自衛消防隊への役割周知徹底、および行動基準にかかる教育の実施により、役職員の初動対応力を向上させている点
- (2) 防災・事業継続の取り組みを全社的に推進すべく、トップマネジメントを含む社内横断的な体制を有し、中長期的な設備投資計画を策定の上、自然災害を想定したリスクへの備えを進めている点
- (3) 大分県 LSI クラスタ形成推進会議へ参画し、同業他社間での情報共有の仕組みを構築していることに加え、有事における経営資源の融通等、業界内での共助を通じた地域 BCM の高度化に向けて検討を進めている点

その結果、大分デバイステクノロジーは、「防災及び事業継続への取り組みが十分」として、大分県の製造業では初となる「DBJ BCM」格付を取得いたしました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

九州支店 電話番号 092-741-7736